

平成26年7月11日

**2200系デビュー50周年と、
7000系・8000系デビュー25周年の
記念イベントを開催します！**

○2200系・7000系・8000系デザインの記念乗車券（京阪線1日乗車券）を発売！
お買い上げの方に、「スタンプラリーシート」を進呈！

○指定のラリーポイント（各コース3箇所）のスタンプを全て集めた方に、実物と同じデザイン
の「記念ヘッドマークコースター」をまれなく進呈！

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤好文）では、2200系車両がデビューして50周年、7000系車両および8000系車両がデビューして25周年を今年それぞれ迎えることから、記念乗車券（京阪線1日乗車券）を発売し、同乗車券をお買い上げいただいた方を対象に記念スタンプラリーを開催します。

記念乗車券は「2200系車両50周年記念 京阪線1日乗車券」「7000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」「8000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」の3種類で、大人用は各車両の現在の姿を、小児用は各車両のかつての姿をデザインしています。

また、「2200系車両50周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方には、「2200系コース」のスタンプラリーシートを、「7000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方には、「7000系コース」のスタンプラリーシートを、「8000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方には、「8000系コース」のスタンプラリーシートをそれぞれ進呈します。コースごとに異なるラリーポイント（各コース3箇所）でスタンプを押印の上、ゴールポイントにラリーシートをお持ちいただくと、期間中に掲出する特製ヘッドマークと同じデザインの「記念ヘッドマークコースター」をまれなく進呈します。

今回のイベントを通じて、当社沿線のお客さまや鉄道ファンの方々に当社への愛着を深めていただきたいと思います。

詳細は別紙のとおりです。



（左から）7000系車両、8000系車両、2200系車両

(別紙)

1. 記念乗車券について

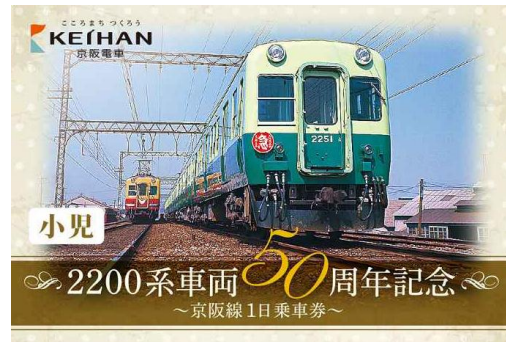
- (1) 名称 「2200系車両50周年記念 京阪線1日乗車券」
「7000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」
「8000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」
- (2) 発売期間 平成26年7月19日(土)～平成26年11月16日(日)
- (3) 通用期間 発売期間中のお好きな1日
- (4) 有効区間 京阪線、男山ケーブル1日乗り降り自由(大津線を除く)
- (5) 発売金額 大人1,200円 小児600円
- (6) 発売場所 中之島、淀屋橋、京橋、守口市、寝屋川市、香里園、枚方市、樟葉、
中書島、丹波橋、祇園四条、三条、出町柳の各駅

(7) デザイン

① 2200系車両50周年記念 京阪線1日乗車券



大人券



小児券

② 7000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券



大人券



小児券

③ 8000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券



大人券



小児券

- (8) 発売枚数 それぞれ大人10,000枚 小児5,000枚
 ※発売期間中に発売枚数に達した場合は、車両デザインが含まれていない一般の企画乗車券タイプの京阪線1日乗車券を同条件で発売します
- (9) 特典 「2200系車両50周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方
 ⇒「2200系コース」のスタンプラリーシートを進呈
 「7000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方
 ⇒「7000系コース」のスタンプラリーシートを進呈
 「8000系車両25周年記念 京阪線1日乗車券」をお買い上げの方
 ⇒「8000系コース」のスタンプラリーシートを進呈

2. 記念スタンプラリーについて

- (1) 概要 上記の記念乗車券をお買い上げの方に、スタンプラリーシートをお渡しします。コースごとに異なる3箇所のラリーポイントでスタンプを押印してからゴールポイントにスタンプラリーシートをお持ちいただきますと、コースごとに異なるデザインの「記念ヘッドマークコースター」を進呈します。
- (2) 実施期間 平成26年7月19日(土)～平成26年11月16日(日)
- (3) コースごとのラリーポイントとゴールポイント

コース名	ラリーポイント	ゴールポイント
2200系コース	・守口市駅、香里園駅、伏見稻荷駅	・京阪百貨店守口店 6階玩具売場(※1)
7000系コース	・中之島駅、萱島駅、淀駅	・中之島駅けいはんインフォメーション
8000系コース	・淀屋橋駅、三条駅 ・KUZUHA MALL南館ヒカリノモール1階 SANZEN-HIROBA(※2)	・KUZUHA MALL本館ミドリノモール1階 インフォメーション(※3)

(※1) 景品引き換えは京阪百貨店守口店の営業時間内(10時～20時)に限ります

(※2) スタンプ押印はSANZEN-HIROBAの営業時間内(10時～21時)に限ります

(※3) 景品引き換えはKUZUHA MALL(インフォメーション)の営業時間内(10時～21時)に限ります

(4) スタンプラリーシートデザイン



2200系コース

7000系コース

8000系コース

- (5) 景 品 スタンプラリーをクリアした方全員に、車両に掲出している実物のヘッドマークと同じデザインの「記念ヘッドマークコースター」(非売品)を、もれなく進呈します。



コースターデザイン

3. 特製ヘッドマークの掲出について

- (1) 概要 イベント期間中、2200系車両、7000系車両、8000系車両の全編成に、特製ヘッドマークを掲出して運転します。

※事情によりヘッドマークを掲出しないで運転する場合があります

- (2) 実施期間 平成26年7月19日(土)～平成26年11月16日(日)

- (3) ヘッドマークデザイン



(左から) 2200系車両・7000系車両・8000系車両

【ご参考（各車両のご紹介）】

〔2200系車両 製造初年：昭和39年〕

主として急行に使用する通勤型車両として作られました。全電動車であった2000系をベースに経済性を重視、モーターを大出力化して、編成中の電動車を少なくしました。昭和49年から冷房化を実施、昭和59年～63年には車体や制御装置を改修、一部回生ブレーキ（※）を搭載して省エネ化を図りました。現在は、主に本線の普通や準急として活躍しています。

※回生ブレーキ・・・モーターを発電機として使用し、運動エネルギーを電気エネルギーに変換することでブレーキ力を発生させる方式。発生した電力は架線に戻され、走行中のほかの列車が使用することで、消費電力の削減に大きく貢献します。

〔7000系車両 製造初年：平成元年〕

鴨東線の開通に合わせて導入。電力を無駄なく利用する「VVVF（Variable Voltage Variable Frequency）インバータ制御装置」を導入するなど、省エネ、省力化した車両です。車体は6000系をベースに、乗務員室構造を見直し、正面の傾斜を廃止した点が特徴。平成18年～20年に、車内案内表示器設置などのバリアフリー化工事を実施しました。現在は、主に本線の普通や準急として活躍しています。

〔8000系車両 製造初年：平成元年〕

鴨東線の開通に伴う特急車増備用として新造し、以降、旧3000系と置き換えを実施しました。アルミ合金車体に固定窓やインバータクーラーを採用し、静粛性を実現。平成9～10年には、2階建て車両を増結し、特急料金不要の車両としては国内最高水準のサービスを提供しています。平成22年～24年には、車端部座席のロングシート化や扉上へのLCD（液晶ディスプレイ）車内案内表示器設置などのリニューアル工事も実施しました。現在も、主に本線の特急として活躍しています。

以 上